

web教室◆日能研からのお知らせ 6月号 3年生 国語

webを見て学習するスタイルにはなれましたか？ 自分のペースで学習を進めていきましょう。動画で見たこと、学んだことは宿題をするときにも思い出してくださいね。

今月もいっしょにがんばりましょう。

第15回から第17回は引き続き物語文を学習します。

頭の中で登場人物たちを思いうかべながら、場面や心情（気持ち）もつかんでいきましょう。第16回では登場人物の性格にもふれます。これを機会に、身近な人がどういう性格をしているかを考えてみるのもよいでしょう。

第18回はことばの勉強室です。修飾語をあつかいます。第14回で学習した主語・述語、そして今回の修飾語で文章はつくられています。正しい文を書くときや、文の意味をつかむときに大切なことなのでしっかり学習しましょう。

◆第15回 漢字勉強室⑧／平和のサッカーボール（物語文）

漢字を書くとき、線の長さやテンの向きにも注意しましょう。

文章は物語文です。ひさしぶりに読みますが、読み方はおぼえていますか？ 動画を見て、どんなところをおさえながら読んでいけばいいのかをたしかめましょう。今回は場面をつかむことを中心にして学習を進めていきます。

◆第16回 漢字勉強室⑨／ほんとうに悪い人？（物語文）

部首が変わるとちがう漢字になるものがあります。たとえば、今回出てくる「待」は部首をにんべんにすると「侍（さむらい）」という漢字になります。また、てへんにすると「持（もつ）」、ひへんにすると「時（とき）」になりますね。なんとなくの形でおぼえるのではなく、部首までたしかめながら、くりかえし練習しましょう。

今回も文章は物語文です。場面にくわえ、登場人物の性格（どんな人か）についても考えます。その人物の「せりふ」や「行動」に注目すると性格を読み取ることができます。わかりにくいなと思ったときは、文章に線を引くなど目立つようにさせてから、ゆっくり考えるのもよいでしょう。

◆第17回 漢字勉強室⑩／新しいコーチ（物語文）

もう学校で習っている漢字があっても、書き順をたしかめながらいねいに練習しましょう。今回の漢字の中では、特に「登」の「はつがしら」の書き順はまちがえやすいので注意がいります。

文章は物語文です。どのようなできごとがあったのかをしっかりと読み取れるとよいですね。同じ人物でも、文章の中ではいろいろな呼び方がされているときがあります。だれとだれが同じ人なのかを考えながら文章を読みましょう。

◆第18回 漢字勉強室⑩／ことばの勉強室㊦（しゅうしょく語）

漢字を書くとき、書き順まで意識していますか。「発」の「はつがしら」は前回も「登」で出てきましたが、書き順をしっかりおぼえましょう。

第14回以来の「ことばの勉強室」です。前回の主語・述語につづき、今回は修飾語を学びます。まずは主語や述語のさがし方を思い出しましょう。今回は、特に修飾語がどの言葉をくわしく説明しているかということを考えていきます。

回数	文章読解のポイント	「本科教室」 ここだけは押さえておこう	「栄冠への道」 必ず解いてみよう	「本科教室」 この問題にチャレンジ
15	【物語文】 場面をつかむ。	漢字…すべて 文章…★問一 ★問二	問一 問三 問四 問五	問四 問五
16	【物語文】 心情と性格を読み取る。	漢字…すべて 文章…★問一 ★問二 ★問五	問五 問六	問三
17	【物語文】 場面とできごとをつかむ。	漢字…すべて 問題… 問一 問三 問七 ★問八	問一 問二 問五	問二 問五
18	【ことば】 修飾語	漢字…すべて 問題…すべて	すべて	すべて

……→ は関連する問題であることを表しています。

6月は図形を折り曲げたり、区切ったり、表や線分図を使って考えたりというように、手を動かしながら新しい学習を進めていきます。第15回は図形の分割・折り曲げ、第16回はつるかめ算、第17回は和差算・分配算、第18回は書き出して調べる場合の数を学習します。

各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第15回 図形を動かしてみよう① 図形の分割・折り曲げ

図形を折り曲げたり開いたりして考えることや同じ形に区切ることは、学年が上がってからむずかしい問題に取り組むときに大切になってくる考え方です。今回は特に計算もなく、算数が苦手な人も楽しく取り組めると思います。しっかりと手を動かして考えていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう①～④ できるかな? ①, ②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

①, ② チャレンジ! ①

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? ③, ④

栄冠への道・・・チャレンジ! ②

◆第16回 表をかいて考えてみよう① つるかめ算

つるかめ算を考えるときは、まずは表などをかいて、変化を考えることが重要です。テキストの表にかきこみながら、だんだんと変化をつかんでいきましょう。また、わり算の筆算も大切です。しっかりと練習して、計算になれていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう①～⑦ できるかな? ①, ②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

①～④ チャレンジ! ①

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? ③～⑧

栄冠への道・・・チャレンジ! ②～④

◆第17回 線分図をかいてみよう② 和差算・分配算

合計とちがいがそれぞれの数をもとめる問題は、中学入試でもよく出題されています。そのような問題をしっかりと解けるようにするには、ふだんから線分図を正しくかいて、全体のイメージをつかむこ

とが大切です。テキストの線をなぞり、必要な数字を書きこむことで、線分図の正しいかき方、考え方をしっかりと頭に入れていきましょう。文章題に合った式を立てられるようにすることも大切ですから、式もテキストにきちんと書きこんで練習していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう $\boxed{1} \sim \boxed{3}$ できるかな? $\boxed{1}$, $\boxed{2}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

$\boxed{1} \sim \boxed{3}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? $\boxed{3} \sim \boxed{6}$

栄冠への道・・・チャレンジ! $\boxed{1} \sim \boxed{3}$

◆第18回 書き出して整理しよう① 場合の数①

今回から学習する場合の数は、あてはまる場合が全部で何通りあるかを求めます。中学入試で出てくる問題の中でも特に難しい問題が多いと言われている分野ですが、実は難しい問題ほど、式やパターンに頼るのではなく、今回のようにもれなく書き出して考えていくことが一番大切なのです。コツをつかめば必ず正しく書き出せるようになりますから、必要以上に頭だけで考えこむのではなく、しっかりと手を動かして練習していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう $\boxed{1} \sim \boxed{6}$ できるかな? $\boxed{1}$, $\boxed{2}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

$\boxed{1}$, $\boxed{2}$ チャレンジ! $\boxed{1}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? $\boxed{3} \sim \boxed{5}$

栄冠への道・・・チャレンジ! $\boxed{2}$